

人とくるまのテクノロジー展 2024 出品概要



スズキブース イメージ図

スズキ株式会社は、5月から7月にかけて横浜・名古屋・オンライン※¹で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2024」（主催：公益社団法人自動車技術会）に出展します。今回のブースでは、スズキの2030年度に向けた成長戦略やマルチパスウェイでのカーボンニュートラルへの取り組み、より多くの方に移動するうれしさをご提供する小型モビリティを実機展示やパネル、動画などでご紹介します。

<出品概要>

1. インドでのバイオガス事業 <参考展示車> ワゴン R CBG※²車
 - ・スズキは、農村の活性化、持続可能な循環型社会の実現とモビリティの提供を組み合わせることにより、インドの発展に貢献できると考え、2022年よりバイオガス事業に取り組んできました。インド市場向けの「ワゴン R CBG※²車」の展示やパネル、スポットイベント※³などでインドでのバイオガス事業の取り組みをご紹介します。
2. 水素エンジンの研究開発 <二輪技術展示車> 水素エンジンバーグマン
 - ・スズキは、カーボンニュートラルの実現に向けたマルチパスウェイでの取り組みの1つとして水素エンジンの研究開発を行っています。市販モデル「バーグマン 400 ABS」に70MPaの水素タンクと水素エンジンを搭載した試験車両のカットモデルやパネルなどで、水素エンジンに対するスズキの取り組みをご紹介します。
3. 次世代モビリティの研究開発 <参考出品車> 次世代四脚モビリティ「MOQBA（モクバ）」
 - ・公共交通機関が発達した地域においても、移動の際に段差などが移動の障壁となる方に向けた、車輪と4つの脚を活用した次世代モビリティのご提案です。
 - ・平地は車輪でスムーズに、段差は脚でシームレスに移動できる新しいモビリティです。
 - ・ベースとなるシャシーとアタッチメントを組み合わせることにより、ボディバリエーションを「椅子モード」、「立ち乗りモード」、「担架モード」に変えることが可能で、移動の自由だけではなく、緊急時などにクルマが立ち入りにくい場所でも人とモノを運ぶモビリティとしても地域社会に貢献できます。

人とくるまのテクノロジー展サイト：<http://expo.jsae.or.jp/>

※1 人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA：5月22日から24日までパシフィコ横浜で開催

人とくるまのテクノロジー展 2024 ONLINE STAGE 1：5月15日から6月5日まで開催

人とくるまのテクノロジー展 2024 NAGOYA：7月17日から19日までAichi Sky Expo（愛知県国際展示場）で開催

人とくるまのテクノロジー展 2024 ONLINE STAGE 2：7月10日から7月31日まで開催

※2 Compressed Biomethane Gas（圧縮バイオメタンガス）の略

※3 スポットイベントの開催時間は当日会場にて発表いたします。

以上